

## — 第20回社員総会・報告 —

新型コロナ問題対策として、書面評決方式とした第20回社員総会は、予定通り、6月5日（金）、本部事務局で開催され、社員会員36名中、本人出席3（理事3）、書面評決29 計32名参加のもと、前年度事業報告、決算報告、本年度事業計画、活動予算、及び、役員改選からなる5議案すべてについて、承認いただきました。

書面評決で参加いただいた社員会員の皆様、ご協力ありがとうございました。今回選任された下記7名の役員とともに、引き続き当NPO法人の運営を支えていただきますようお願いいたします。

理事：山崎・古川・高山・香月（以上再任）・古田（新任）

監事：山口・五十嵐（ともに再任）

また、7月1日付理事会（メール上の持ち回り理事会）において、互選により正副理事長の再選が決まりました。あわせてよろしくお願いたします。 理事長：山崎 副理事長：古川・高山

## 第20回定期社員総会(R 2.6.5) R元年度30年度活動報告 特定非営利活動法人ビランの医療と自立を支える会

### 先住民族のリーダーの活躍が目立った 医療・教育・農村開発支援の現場



モロ民族医療チーム  
PIHSによるビランや  
モロ民族に多い貧困世帯の母子の健康を守る  
助産所事業。助産所代表で、有資格看護師・助産師のナブサさん。



修復した舞台で挨拶するビラン民族の元奨学生・スヌーリア。12月の地震で被災したプロル村の教育担当村長として、当団体による被災小学校修復支援の現地責任者



ビラン民族の村ホルの агроフォレストリー・モデル農場やピーズ細工等女性の収入向上事業の現地責任者ボンフィアシオ（農業専攻元奨学生）

左記社員総会の第1議案・事業報告では、例年同様、パワーポイントを併用。上記はタイトルを含む1枚目のスライド映像です。

## < 参加予定イベント\*ハンディクラフト案内 >

新型コロナ問題終息の見通しがたたない中、現時点で出展確定のイベントはありません。

前回もご案内のように、現地女性組合 COWHED 制作のティナラク織小物等の在庫は十分ございます。

すでにご紹介の名刺入れ、2辺ファスナー小銭入れの他、ミニペンケース等も定型封筒でお届けできるサイズです。

ご関心ある方は事務局までお問い合わせください。TEL&FAX: 045-500-9151 E-mail: [hands-mindanao@nifty.com](mailto:hands-mindanao@nifty.com)

## < 月例会 — お知らせと報告 — >

**第4金曜例会** 13:30-15:00 会場は 本部事務局  
7/17(23日は祝日につき第3金曜に変更)、9/25, 10/23  
なお、8月は休会とさせていただきます。

### 6月例会(6/26)報告

撮影のためやや密になっていますが、2m間隔を心がけ、封筒切手貼り等の作業をしながら、現地情報の共有、意見交換をしました。



## < 感謝 >

\* ご寄附ありがとうございました（'20.4.23 ~ '20.7.22）

社員会員、定期支援賛助会員の皆様には、会費に加えて、各種ご寄付をありがとうございました。ここでは随時ご協力の賛助会員・一般市民のご寄附（年賀状などの書き損じ葉書寄付含む）について、お名前を記載させていただきます。（敬称略）  
（個人情報保護のため、ホームページ用にはお名前削除させていただきました）

## < 事務局日誌より >

4/24, 5/12, 6/26, 7/17 月例会（高山・香月・中島・藤川・山崎） 5/15, 7/1 第1回及び第2回理事会（持ち回り） 5/26, 7/10 ホームページ更新/会報101号・前年度会計報告等公開（高山） 6/5 書面評決による社員総会（詳細上段） 6/9 前年度各種会計・事業報告市民局提出 7/1 役員変更届横浜地方法務局・市民局提出 7/15-25 会報102号編集作業（相田・恩田・事務局）

## < 会員情報 >

（'20.7.22 現在）

<新入会>賛助 1 奥山(神奈川) <退会>賛助 5(長い間のご協力感謝申し上げます)<会員総数>社員 36 賛助 209 (うち定期支援 176)

## < 会員募集 >

医療や自立事業支援会費：	月額 1,000 円	(年 12,000 円)
教育全体支援会費（又は小学生奨学金・給食支援）：	月額 500 円	(年 6,000 円)
ハイスクール生徒奨学金支援会費：	月額 1,500 円	(年 18,000 円)
カレッジ学生奨学金支援会費（新規支援について）：	月額 4,000 円	(年 48,000 円)
あしなが奨学金（ブラクール出身カレッジ学生全体支援）：	月額 2,500 円	(年 30,000 円)
チボリ子ども支援（SCMSI 校運営支援、里子支援）：	月額 2,000 円	(年 24,000 円)
<b>(上記支援会費に加え、運営費充当の月500円をご負担いただく社員会員も募集しています)</b>		

## < 編集後記 >

コロナによるステイホーム、いかが過ごされましたでしょうか。高山理事からは自粛期間に読み返した書で見つけた「NGO 活動へのヒント」を寄稿いただきました。  
「コロナとともに」が続きます。皆様どうぞお大事に。(山崎)